



君の未来を 考えるセミナー



「新しい職業」を知り将来の選択肢を広げる

東進で憧れの志望校合格を果たした多くの先輩たちの共通項——それは、将来について考え、漠然とした自分の夢を「志」へと高めていたことです。自分や社会の未来を考えながら、「将来こんなことを成し遂げたい」という具体的な将来像を持つことで、そこから「こんなことを学びたい」「この大学 / 学部に行きたい」という気持ちが高まり、努力を続ける原動力となります。

君の未来を考えるセミナーは、デジタル時代を

生きていく中で今までになかった価値を生み出している先生の特別講義。デジタル技術進歩を担う仕事、進化する技術を駆使して世界を豊かにする仕事、デジタル技術の発展で新たに生まれる課題を解決する仕事……。新分野を切り拓く先生方の知見に触れ、「自分の生きる未来はどうか?」「将来どうありたいのか?」、そして「何のために勉強するのか?」、そんな疑問の答えを見つけに行きましょう!

第23回

3D データで未来を創る — 東大から世界、そして起業へ

ローカスブルー株式会社
代表取締役社長

みやたに さとし
宮谷 聡 先生

東進生の
お申し込みは
こちら

実施
概要

- 対 象 ▶ 高3生・高2生・高1生・高0生*とそのご父母
受講料 ▶ 無料招待
受講方法 ▶ Zoomにてオンラインリアルタイム開催
皆さんからの質問にもお答えします!!



参加者の声

職業をはじめいろいろな変化が起きることをとても大変そうだと感じていたが、今回のセミナーを受講して前向きに思えた。

Q 東京都 高2生

先生自身の経験からやりたいことを形にしようと行動を起こす過程までが具体的にわかり、自分の将来を考えるうえで参考になりました。

Q 神奈川県 高1生

エンジニア=数学や理科に特化ではなく、順序立てて思考するうえで全ての科目が必要ということを知りました。

Q 奈良県 高3生

数学なんて役に立たないと娘から言われることも多いですが、きちんと理論的に返答できなかったところをご説明頂き説得力がありました。

Q 東京都 高2生の保護者

目的や意義を明確にすることで、やるべき手段が見えてくる事を学んだ。

Q 神奈川県 高1生

セミナーで先生のお話を聞いて、少しでも興味を持ったことには失敗を恐れずに挑戦してみようと思うようになりました。

Q 群馬県 高1生

※高0生：高校生レベルの学力を持った中学生

東進ハイスクール 東進衛星予備校

3Dデータで 未来を創る

— 東大から世界、そして起業へ

9.18木 19:30
21:00

先生からのメッセージ

新しい挑戦が“日常”の世界で 自分なら何をしよう？

私のライフミッションは、テクノロジーで社会課題を解決することです。現在は、ドローンやレーザーキャナで取得した3Dデータを活用し、災害状況の把握、建設現場の管理、建造物のメンテナンスなど、人々の生活の安全と質を高めることを目指しています。

宮崎県延岡市で育った私は、高校時代「宇宙飛行士になりたい」という夢を抱き、東京大学に進学しました。そこでは航空宇宙工学を専攻し、最先端の技術開発に触れる一方、世界で活躍するには視野の広さと異文化理解が不可欠だと感じ、フランスの大学院へ留学しました。

卒業後は、日本人の同期が大手企業や官公庁に進む中、私はあえて全く異なる道を選びました。フランスの航空機メーカーでの勤務を皮切りに、シリコンバレーやイスラエルのスタートアップで経験を積み、世界の最前線で新しい価値を生み出す現場に飛び込みました。そこで、日本とは異なり周囲が当たり前のように起業する姿を目の当たりにし、「自分も起業してやる」と心に決めました。

2019年、帰国してローカスブルー株式会社を創業。3Dデータ解析プラットフォーム「ScanX（スキャン・エックス）」を通じて、災害現場の迅速な状況把握や都市設計の効率化を実現しています。資金調達、チームづくり、プロダクト開発といった試練の連続でしたが、「解決したい課題」を軸に挑戦を続け、事業は着実に成長。昨年には上場企業による買収に至りました。

これからの社会では、AIと掛け合わせた新たな解決策が次々と生まれるでしょう。高校生の皆さんには、最先端のテクノロジーに触れるだけでなく、世界中の様々な人と出会い、新しいことに果敢に挑戦してほしい。自分の「本気で解決したい課題」を見つけ、その実現に向けて一歩を踏み出す勇気が、未来を無限に広げてくれます。

講義後は、皆さんからの質問にも答えていきます。



ローカスブルー株式会社
代表取締役社長

みやたに さとし

宮谷 聡 先生

宮崎県延岡市出身。東京大学大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻修了後、フランス ISAE-SUPAERO へ進学。東京大学総長賞受賞。フランスの AIRBUS 社にてエンジニアとして勤務後、シリコンバレーの Airware 社、イスラエルの Airobotics 社等の海外スタートアップで唯一の日本人として経験を積む。2019年10月に日本帰国後、ローカスブルー株式会社を創業。「世界の産業と社会のために、3Dデータで新たな価値を創造する」をビジョンに掲げ、土木建設業向け3Dデータ解析プラットフォーム「ScanX（スキャン・エックス）」を提供。2021年東洋経済すぐいベンチャー100選出。i-Construction 大賞「国土交通大臣賞」受賞。2022年 Forbes Japan Rising Star Award 受賞。

